２０２５年（令和７年）　７月１６日　水曜日

デーリー東北　１０面　掲載

第４日

第107回全国高校野球選手権青森大会第4日は15日、八戸長根など青森県内3球場で2回戦8試合を行った。三沢は八戸北に6－3で勝利。大湊は弘前実との点の取り合いを制し、八戸は延長11回タイブレークの末に大間を下した。東義、弘前東、弘前南なども3回戦へ駒を進めた。

16日は休養日。第5日は17日、同じ3球場で3回戦8試合を行う。（取材班）

野西コールド負け

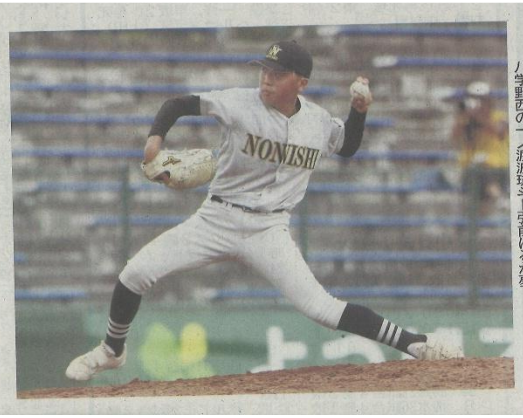
緊急登板の一ノ渡「悔しい」

○…部員10人で挑んだ八学野西は7回コールドで2回戦敗退。2番手として登板した2年の一ノ渡波琉斗は「3年生が信じてマウンドに送ってくれたのに打たれてしまった。期待に応えられず悔しい」と肩を落とした。

出番は突然だった。初回、先発今井洸希が相手打線につかまって降板。一ノ渡は準備もままならないままマウンドに上がったが、「必ずゼロで抑えてやる」と闘志十分で腕を振り、無死一、三塁のピンチを切り抜けた。

だが、その後はじわじわと点差を離される展開に。七回にバント安打で1点を失い、犠飛でコールド負けが決まると、その場にぼうぜんと立ち尽くした。

6人の3年生が引退すれば、残る部員は2年生4人だけ。秋の単独出場は難しい状況となる。それでも一ノ渡は「このままでは絶対に終われない。後悔しないように野球を続けていきたい」と力を込めた。



【2回戦・八学野西－青森南】初回に緊急登板した八学野西の一ノ渡波琉斗＝弘前はるか夢

第107回全国高校野球選手権青森大会

2回戦

下山学園 0 8 0 1 4 | 13
八戸商　0 0 0 0 0 | 0

（5回コールド）
（下）佐々木、古川－高橋、島
（八）アマド－河村
▷本塁打　關（下）
▷暴投　アマド6（八）▷捕逸　河村（八）
▷試合時間＝1時間41分
（球審＝中村博、塁審＝秋元、小西、栗原）

【評】下山学園は二回、四死球から好機を広げ、打者13人の猛攻で一気に8得点。四、五回にも加点し、危なげない試合運びを見せた。八戸商は、相手先発の緩急を付けた投球に手が出ず、安打1本に抑えられた。

【下山学園】		打	安	点	振	球
⑧	松　本	3	1	0	1	1
⑦	關　上	3	2	1	4	2
⑦	芦　田	0	0	0	0	1
②	高三橋	3	1	1	0	1
R2	三　上	0	0	0	0	0
③	島	0	0	0	0	0
④	大　川	4	2	2	1	0
④	成田	3	2	2	0	1
⑤	大　高	0	0	0	0	0
⑧	秋庭	0	0	0	0	4
①	須　藤	2	0	1	0	1
①	佐々木	2	1	1	0	1
1	古　川	0	0	0	0	0
⑤	磯　野	1	0	1	0	1
H5	氣　仙	1	1	0	0	0
	大　柳	0	0	0	0	0
犠	盗	失	併	残		
1	6	1	0	6	2	11012012

【八戸商】		打	安	点	振	球
⑧	田　中	2	0	0	1	0
④	荒　谷	2	0	0	1	0
②	河　村	2	0	0	1	0
③	森　川	2	1	0	0	0
③	類　家	1	0	0	1	0
⑤	林	1	0	0	1	0
⑦	小　平	1	0	0	1	0
H6	竹　島	1	0	0	0	1
⑥	鳥　川	2	0	0	1	0
①	アマド	2	0	0	2	0
犠	盗	失	併	残		
1	0	1	0	3	1	61091

投	手回	打	安	振	球	失
佐々木	4	16	5	1	8	0
古　川	5	23	6	3	0	1
アマド	5	34	10	0	12	13

八学野西 0 0 0 0 0 0 2 | 2
青森南　4 0 1 0 2 0 2x | 9

（7回コールド）
（八）今井、一ノ渡－泉
（青）松下、工藤悠－工藤一
▷本塁打　松下（青）
▷二塁打　米倉（八）　舘山（青）
▷暴投　一ノ渡（八）　工藤悠（青）▷ボーク　一ノ渡（八）
▷試合時間＝2時間9分
（球審＝宇野、塁審＝関、種市、長内）

【評】青森南は初回、工藤一、松下、津嶋の適時打で4点を先制。その後も好機で着実に得点を挙げた。先発松下は6回無失点と好投した。八学野西の先発今井は初回に打ち込まれ4失点。2番手一ノ渡は粘投を見せたが、打線がつながらなかった。

【八学野西】		打	安	点	振	球
⑦	9佐々木	4	1	0	1	0
⑤	米　倉	2	2	1	0	2
③	妙　川	1	0	0	0	0
①	1一ノ渡	3	0	1	0	1
②	泉	3	1	0	0	1
⑥	3穐　元	4	1	0	1	0
⑦	7今　井	3	0	0	1	0
⑥	主　幾	3	0	0	1	1
④	豊　川	3	2	0	0	0
⑧	坂　本	2	1	0	0	0
犠	盗	失	併	残		
1	0	3	0	9	2	88153

【青森南】		打	安	点	振	球
⑤	川　内	3	1	1	0	1
⑥	米　倉	3	0	0	0	0
②	工藤一	2	1	2	0	2
⑧	1工藤悠	4	1	0	1	0
⑬	3松　津	4	2	1	1	0
⑦	7　嶋	2	1	1	0	1
⑨	9山　口	1	1	0	0	0
③	3山　崎	3	2	0	0	0
8	8山　内	3	1	1	0	0
④	4澤谷陽	0	0	0	0	0
	澤谷晴	0	0	0	0	1
	澤　雷	0	0	0	0	1
	田	4	1	1	0	0
犠	盗	失	併	残		
3	10	11	8	29	11	7 2 5

投	手回	打	安	振	球	失
今　井	3⅔	6	4	0	1	4
一ノ渡	6⅔	31	7	2	4	5
松　下	6	24	4	5	2	0
工藤悠	1	8	4	0	1	2

八戸北 1 0 0 0 0 0 0 2 0 | 3
三　沢 0 0 0 0 0 1 1 4× | 6

（八）中村、作田－杉澤
（三）中村晨、柏崎－柳町
▷二塁打　柳町（三）
▷捕逸　杉澤（八）
▷試合時間＝2時間30分
（球審＝後藤、塁審＝澤田、花松、中村清）

【評】三沢がシーソーゲームを制した。1点を追う八回、柳町の適時二塁打で追い付き、無死三塁で中村謙の中適時打で勝ち越し。なおも1死二、三塁、赤石の左適時打で3点リードを奪った。八戸北は先制し、八回に杉澤の中適時打で一歩前に出たが、投手陣が踏ん張り切れなかった。

【八戸北】		打	安	点	振	球
④	野	4	2	0	0	0
⑧	西　野	2	1	0	1	1
③	沢　本	2	0	0	0	0
②	杉　澤	4	2	3	0	1
⑥	藤	3	0	0	1	0
⑥	泉	4	0	0	0	0
⑦	鈴　苗	4	0	0	0	0
⑨	田　木	2	0	0	0	0
①	作　瀬	1	0	1	0	0
1	作　田	3	1	0	0	0
H	青　大	0	0	0	0	0
犠	盗	失	併	残		
4	0	21	6	3	0	6 3 2 2

【三　沢】		打	安	点	振	球
⑥	赤　石	5	3	0	0	1
⑤	高　谷	3	1	0	1	1
⑤	越　部	3	1	0	0	1
⑦	橋　沢	4	0	0	0	1
⑦	橋　本	5	2	0	0	0
④	林	5	2	0	0	0
②	柳　町	4	2	2	0	0
②	中村謙	4	1	1	0	0
①	中村晨	3	2	0	1	0
1	柏　崎	3	0	0	1	0
⑧	根　本	3	1	0	0	0
犠	盗	失	併	残		
4	2	20	10	3	4	14 6 2 2

投	手回	打	安	振	球	失
赤　石	3	5	3	0	1	1
高　谷	1⅓	3	1	0	0	0
越　部	3	5	1	0	1	1
橋　沢	4	3	0	0	1	1
橋　本	5	5	2	0	0	0
林	2	4	2	0	0	0
柳　町	4	2	2	0	0	0
中村謙	4	1	1	0	0	0
中村晨	3	2	0	1	0	0
柏　崎	3	0	0	1	0	0
根　本	3	1	0	0	0	0

五所川原 0 0 0 0 0 0 0 0 | 0
東　　義 1 0 0 0 0 5 0 1x | 7

（8回コールド）
（五）工藤、永田－鎌田
（東）古川、丹代、熊澤－藤田
▷二塁打　鎌田（五）小野、木村、藤田（東）
▷暴投　古川、丹代（東）
▷試合時間＝1時間57分
（球審＝小田、塁審＝畑中、伊藤、菊池）

【評】東義は初回、小野の左前適時打で1点を先制。六回には打者一巡の猛攻で一挙5点を奪った。マウンドに上がった3投手は無失点リレーを披露した。五所川原は3安打と打線が振るわなかった。

デーリー東北新聞社提供